



「思い」

月日の経つのが早い。
 今年も4分の3がすぎ早や10月。会社に居た頃は上期の計画達成を気にしながら、下期の10月を迎えたことをなつかしく思っている。
 永年の会社人間が定年になり、「さてこれからは地域に」と考えた時、どうすれば地域にとけ込めるか、地域の人々に必要とされる関係を作ることが出来るかと不安に思っていたが、運良く地区長補佐の

役割が廻ってきたので快く引き受けることにした。
 地域の仕事にかかわってみると、今までお付き合いのなかった人たちと交流も出来、よかったと思っ
 ている。
 このことを足場に地域のボランティア活動にも参加し、現在、森林整備事業(刈り又池周辺の森を整

シャープ社友会
 広島支部会報
 ひびき 第28号

主要記事

1面	春夏秋冬
2面	社友会活動に期待するもの
4、6面	HOW DO YOU DO
7面	秋の旅ガイドダンス
8面	社友短信

副支部長吉久 清春

備して、池の見える公園にする計画)を地域の議員さんと共に進めている。
 しつかりした参加者があり、協力してくれるボランティアの人がいてこそ、事業が進んで行くありがたさを身をもって感じている此の頃である。
 社友会も先輩が作ってくれたルールを大切にしながら、健康の為、楽しみの為に利用してほしい。
 もっと若手(60歳前後)の人に活躍を期待したい。
 私は社友会の当番(遠方、病氣、高齢の方を除く)は年に2、3回のことでもあり、各自の年次計画に入れてご奉仕をお願いしたいと思っ
 ている。
 発足当時から見れば、会員数も増え、全員で協力いただければ、当番の回数も少なくなるはず。
 ぜひご一考の程を。
 最後に、社友会員でうまく同好会を利用し自分の趣味を広げ、元気に悠悠自適の毎日を送っておられる人が居る事もご報告まで。
 また、足りない同好会の提案と発足もお願いしたい。
 例を挙げれば写真クラブ、中国語研究会、音楽鑑賞クラブ、模型クラブ、旅行クラブなど。



吉久さんの地域ボランティア
 刈り又池周辺整備事業の活動風景

特別寄稿

社友会活動に期待するもの

通信システム事業本部 総務部長 堂本 恵

社友会広島支部におかれましては、今年7月に支部結成10周年を迎えられたことに対し、心からお慶びを申し上げます。(小生は本年8月1日より総務部長を拝命しました)

結成当初は僅か15名でスタートされたと聞いておりますが、現在はその10倍の150名に達しようかというまでの規模になり、出口支部長様をはじめとした役員・会員の皆様におかれては、各会合や支部活動の企画・運営について日頃から大変精力的に取り組まれており、現役の我々からみても、まだまだ教えて頂くことがたくさんあると実感しております。

さて、今回は「社友会活動に期待するもの」というテーマで原稿の依頼を頂戴しましたが、単なる趣味の範囲に止まらず、文化教育、環境改善等の社会的な活動への拡大と、日々、現役世代に勝るとも劣らない活動を展開されているとお聞きしていますので、小生が申し上げるのも非常に差し出がましいという思いがあります。

しかしながら、あと数年後には我々も入会し、また、共に活動をお手伝いさせて頂くことを考えると、その時には、「日々、ワクワクするような行事が目白押し…」という理想の姿を空想してしまいます。

また、今後は、団塊の世代を中心に加入人員が急激に増えてくると思いますが、そうなって参りますと、現役世代を凌ぐ力を発揮してくれるものと拝察します。

さらに、全国の社友会とも連携され、全国の元シャープマンがネットワークを張り巡らし、従来にも増して、新しい創造的な活動を展開されることで、現役世代に対し、引退後の生活に夢と希望を与える会に飛躍されることを期待しております。



8月2日 サマーフェスティバル2003の会場での堂本さん

ご案内

1. 日直当番について、ルールを改定しより多くの方々をお願いするため、東広島市内在住（近郊含む）全会員に可否の回答をいただけるよう、ご案内しています。
ぜひとも、趣旨をご理解いただき回答を洩れなく、同封のハガキでご連絡をお願いします。
2. 社友会室が移転して2ヶ月が経過しました。
9月2日付改定の案内を、配布資料の社友会室受領対象の会員の方々に差し上げています。
以下、重ねてご配慮をお願いします。
・「ラポール広島」の本質は「独身寮」で平日でも交代制勤務者が居室にいます。
騒音の発生を抑えてください。喫煙は玄関応接ロビーに限定です。
日直の方の食事は、第3工場食堂又は近隣のレストラン等を利用ください。その場合は「鍵」は管理長に一旦預けて外出ください。
その間に、社友会室をお訪ねいただいた場合は、管理長より「鍵」を借り出して入室ください。
退出にあたって、なお日直不在の場合は施錠のうえ、管理長に「鍵」を返却ください。

以上

秋の1泊 懇親旅行ガイドス

天草松島温泉・グルメと天草五橋&島原半島

旅行日程・スケジュール予定

11月13日(木)～14日(金)

出発 第3工場 am7:50

西条中央公民館西側 am8:00

帰着予定 pm8:30

ホテル 松島観光ホテル 平成2年OPEN
松島温泉の高台に位置する。眺望絶佳?
天然温泉・昭和55年湧出
弱食塩泉 無色透明

天草土産 天草パール・高浜焼・水の平焼
天草バラモン・南蛮てまり etc

見所 天草五橋といえばパールライン。

- 1号橋 天門橋 502m 真珠色
- 2号橋 大矢野橋 249m クーリム色
- 3号橋 中の橋 361m コンクリート地
- 4号橋 前島橋 510m コンクリート地
- 5号橋 松島橋 178m 深紅色

展望は虹ヶ浜展望所から。

3・4・5橋を間近に。

天草といえば、切支丹と天草四郎
その歴史と鎮魂の史跡が連なる

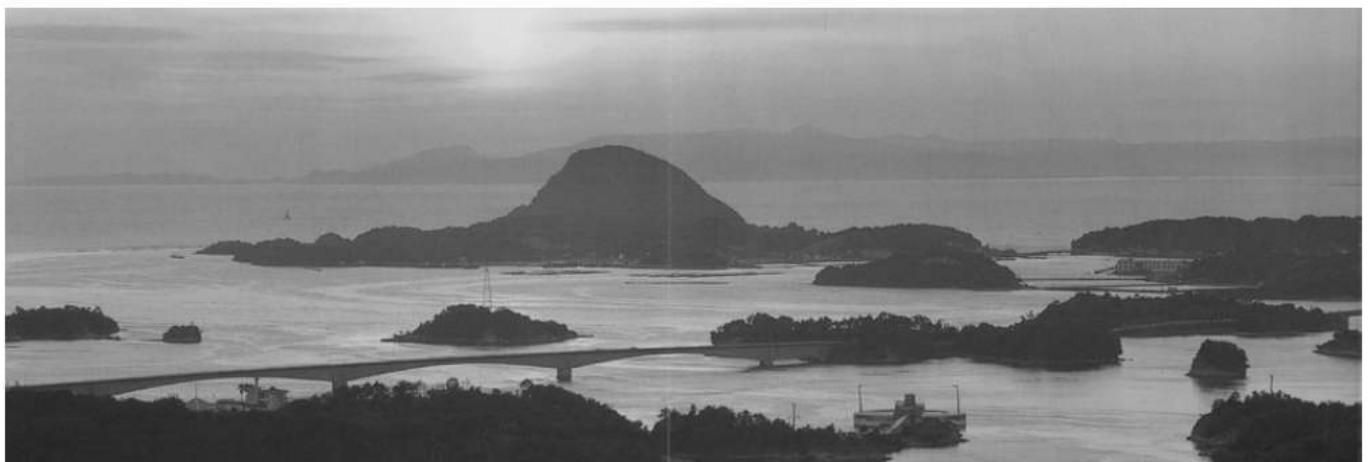
天草といえば、天草灘への入日。
天気が良くてもホテル周辺からは?



天草松島温泉郷 庭園露天風呂

温泉は旅ならではの
楽しみのひとつでしょう。
当ホテル自慢の温泉に
身体をゆだねれば、
このうえない
解放感に満たされ、
旅情あふれるぬくもりの
世界へと誘われます。

山甲めぐり



ボーリング

恒例第二十一回大会

『西尾さん』が100マップで優勝



恒例となったこの大会も、常連の顔触れがほぼ定まり、この方々に新人の参加者を含めた形で大会を構成しています。
 今大会は二十三人（社友会十六名、紅葉会三名、会員夫人四名）の参加者を得て九月二七日賀茂ボーリングにて開催。
 今回の初参加者は、社友会新人の長谷正勝さん一人。

一方、同好会員の新田さん、吉久さん、野尻さん、藤川さん、原田さん、喜田さんの六人は都合が悪く残念ながら今回は不参加。
 参加者と気藹々の中、六レーンを使って第一ゲームの試合を開始。

各レーンで熱戦が繰り広げられ、第一ゲームが終了。この時点での上位者は、第一フレームからフオースで好調な滑り出しを見せた西尾会員が、二〇五点のハイスコアをマークしてトップに立ち、二位が一九一点の細井会員、三位が一七二点の河上さん（社友会）と吉岡会員。
 以下、五位の藤田会員（一七〇点）、六位の山口会員（一六九点）と続くも、優勝争いは西尾会員と細井会員に絞られた様相。

そして、第二ゲームが終了し、好調を維持した西尾会員が一九七点をマークして逃げ切り念願の初優勝。逆転ならなかった細井会員が準優勝となり、三位は第二ゲームで一九九点のハイスコアをマークした川田さん（紅葉会）が、四位は第一、第二ゲーム共に安定したスコアを維持した勝山会員、五位が第二ゲームで一八四点をマークした出口会員、六位は第二ゲームで調子を落とした河上さん、がそれぞれ入賞し

た。また、前回優勝の相馬会員はハングルの影響もあってか下位に甘んじた。
 尚、今大会の平均スコアは一五三点で、基準の一五〇点を上回るハイレベルな大会でした。

【入賞者の顔触れ】

◇優勝	西尾 弘 (社友会)	402点
◇準優勝	細井 博文 (社友会)	372点
◇第三位	川田 英美子 (紅葉会)	357点
◇第四位	勝山 敏治 (社友会)	334点
◇第五位	出口 昌孝 (社友会)	329点
◇第六位	河上 國男 (社友会)	327点
◇HG賞	西尾 弘 (男性)	205点
◇HG賞	川田 英美子 (女性)	199点

〔注〕得点はハンディキャップを含む

次回の二十二回大会は、来年一月に開催を予定しています。
 初参加の方にも優勝のチャンスが大いにあります。
 多くの方々の参加をお待ちしております。

あるこう会

今年前半を回顧
 これから2年計画で
 西国街道を踏破

今年の夏は、早くから冷夏だと言われて居ましたが、我々“あるこう会”は、冷夏の前の六月・七月とも例会日の度に雨降りでした。
 雨天に傘をさして迄の歩く気持ちの無い、呑気な健康造り同好会と言う訳で今回は、“あるこう会”の皆さんの勇姿の写真は見送ります。
 例会で年に一度位ですが、気軽に屋外で抹茶を立てて飲む野点を行っています。

今回は黒滝山の駐車場近くの東屋で。今年は梅雨の合間の例会、黒瀨ダム堰堤散策では野外で、ガスコンロを持参して湯を沸かし、作法等は一切気にせずに思い思いに、一服の茶を飲んで頂く事が出来ました。
 毎年、四月二十九日に開催される「東広島島の史跡を巡るウォーク」。四月は外部団体に混じって、この東広島島の史跡を巡るウォークに参加し、瀬野、西条（御茶屋本陣跡）までの旧山陽道十三キを歩きゴールは西条中央公園でした。

“あるこう会”として、これから再来年までの二年をかけて旧山陽道（西国街道）を歩く予定です。
 九月二十日は第一回目として、西国街道の西の端、苦の坂入口から木野川の渡しまでを歩きます。



写真上 第62回入賞 中央が優勝の相馬さん・左が2位の松本さん・右は3位の山内さん。
写真下 第64回入賞 中央が優勝の徳永さん・左が2位の勝山さん・右は3位の車角さん



ゴルフ

来々3月年度最終戦へ熾烈さ増す
ますます面白い展開

第62回コンペは、梅雨明け予想2週間遅れの、朝から小雨混じりの中で行われました。瀬戸内海も朝から霞んでいます。
今回のコンペ会場は3回目であり流石アンダープレーが10名も出増した。1回目の、昨年4月比べ5倍、更にBM(ブリーメーカー)のストロークが、9ストロークも改善されました。
全体のレベルアップの跡が何え優

勝者は5アンダー、5月のボーリング大会でも優勝と、いよいよ頭角の現われでしょうか？
第63回コンペは、台風10号通過後の、真夏に戻ったコンディションの中で行われました。
一時の夕立もあり、日頃メンバードリカセのトリッキーコースだけにアンダーパーのでない接戦のコンペになりました。
第64回コンペは、心配した台風15

平成15年第4戦～第6戦の成績

(NETスコア)

第62回コンペ (7/23ミサワ瀬戸内GR)			第63回コンペ (8/21朝日G/C)			第64回コンペ (9/22安芸C/C)		
順位	参加者	par	順位	参加者	par	順位	参加者	par
1	相馬	-5	1	杉山	0	1	徳永(文)	-6
2	松本(全)	-5	2	出口	+3	2	勝山	-6
3	山内	-4	3	明石	+3	3	車角	-2
4	山本(博)	-3	4	山内	+4	4	御船	0
5	稲場	-3	5	山本(善)	+4	5	明石	+1
6	杉山	-2	6	河上	+4	6	奥村	+1
7	勝山	-2	7	鈴木	+5	7	河上	+1
8	車角	-1	8	山本(博)	+5	8	伊藤	+1
9	山本(昭)	-1	9	松本(邦)	+6	9	松本(邦)	+2
10	西尾	-1	10	吉久	+6	10	山口(春)	+2
11	山口(春)	0	11	勝山	+6	11	吉久	+2
12	佐々木	0	12	嵐	+8	12	津郷	+3
13	鈴木	+1	13	奥村	+8	13	出口	+4
14	小谷	+2	14	津郷	+8	14	山本(博)	+4
15	松本(邦)	+2	15	山口(剛)	+9	15	山内	+6
16	山口(剛)	+3	16	佐々木	+10	16	大和	+6
17	山本(善)	+3	17	稲場	+14	17	稲場	+7
18	嵐	+8	18	徳永(文)	+15	18	杉山	+8
19	原田	+8	19	川野	+19	19	西尾	+8
20	大和	+8	20	原田	+29	20	堀	+9
21	河上	+8				21	山口(剛)	+10
22	出口	+9				22	相馬	+10
23	徳永(文)	+10				23	井上	+11
24	奥村	+13				24	原田	+14
25	明石	+14				25	松本(全)	+14
26	吉久	+22				26	山本(善)	+20
						27	植木	+20
						28	佐々木	+20
Nピン	嵐		Nピン	嵐		Nピン	山口(春)	
	山口(春)			山本(善)			松本(全)	
	杉山			山内			杉山	
	松本(全)			明石			山本(善)	

号の進路も逸れ、爽やかな初秋日で文句のつけようのないゴルフコンディションの下で行われました。
とは言え、今期より来々3月最終戦での一年間グランドチャンピオン賞「獲得へのシード権を得るには、残り4試合8名の残り枠を意識した接戦コンペであり、6アンダー2名のハンディ差の戦いでもありました。
今回より、新入会員の加入もあり

選手の年齢差が10歳以上に広がりましたが、それはそれなりの技量でカバーが出来ており、レベルアップにつれそれだけの努力目標の励みが出てきて益々楽しさ一杯のコンペになっています。
ぜひ参加して見ませんか、お待ちしております。

釣り

釣果は潮まかせ？

9月から 月2回の同好会

8月19日

今月は参加者が今期で最も多い9名になりました。そして新入参加者は藤井良幸さんです。

彼もまた、知る人ぞ知る、チヌキチです。

釣り方はサビキ仕掛けです。丸アジの場合、餌さかご無しで重りだけで釣る方法も有りますが、仕掛けを上げ下げして、アジを誘う為に腕が痛くなります。又、一度に2匹3匹釣れますと、仕掛けが絡み解くのに時間がかかり大変です。

同好会では、餌さかご(30号)を着けた撒き餌釣りです。針は10号ハリスは3号の6本針です。ポイントには港から30分ほどの、横島付近です。



6時前にポイントに到着。アンカーを打って釣り開始です。

アジ・サバ、の釣りでは、アンカーを打つので潮の流れが釣果に影響します。

流れが速いと撒き餌が流れてしまします潮が止まると釣れませんし、むつかしいのが釣りです。

潮下が条件としては云えませんが、必ず釣れるとは云えません。

釣り開始から15分。アジが釣れました。原田裕美さんの大声が出始めました。

鯛だ！鯛がつかれた！ サバやっ

た。舟の中が賑やかになりました。今日も大漁のようです。

9月2日

8月末現在で釣り同好会のメンバー数が21名になりました。

9月より月2回の釣行を提案し賛同を頂きました。

今日はその始めの日です。先月は8月19日でしたので10日しか離れていない為か、参加メンバーは3人でした(その他3名で計6名)。

この日もまあまあ釣果でした。数は出ませんでした。サバの大きいのがよく釣れました。

アジも平アジが混じりよかったです。



9月17日

今日の釣果はいまいちです、4ヶ所ポイントを変りましたが、どこもあまり釣れません。

よくしたもので、前日に船頭さんがアジを釣ってくれていましたのでお土産で満足です。

青魚は回遊していますので、釣果が日によって違います。

潮の大きさ、時間(満ち引き)天候、によっても左右されます。

10月は1日と15日に予定します。釣れるのを楽しみにしています。

囲碁、将棋同好会

囲碁、将棋同好会が再スタートして早いもので十ヶ月、会員も当初の七名から今では十三名となり同好会らしくなって参りました。

さて今回から当面同好会のメンバー紹介をさせていただきます。

第一回目の今回は河上國男さん

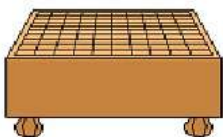
グランドゴルフの世話人として活躍されている一方で、ゴルフでも大いに活躍されている事はご存知の通りです。

さて、当同好会の中では数少ない囲碁を選択して活躍中です。

その腕前も相当なもので、相手が身近にいない時は、ご自分でパソコンソフトに挑戦し、腕を磨く事に専念する程の熱の入れよう。

河上さんは毎月第一月曜日の、定例活動日ほとんど休まず出席されています。

興味のある方は是非共、覗いて下さい。



投稿

ゴルフ同好会初参加の記

伊藤 福寿さん No.2735

社友会入会直後のコンペに参加させていただきました。

当日は、前日の台風一過の影響も無く、初秋の好天となり絶好のゴルフ日和（少し風が強かった？）でした。

懐かしい面々の諸先輩方々にお逢いし、少々緊張気味でのスタートホールでは、いきなり“OB”でした。それで緊張も飛んだのか、その後は普段どおり？のゴルフができました。

ご一緒のプレイヤーにも恵まれ、目標の90切りをクリアすることが

でき、久しぶりの安芸カントリークラブでしたが、ゴルフを楽しむことができました。

次回からも、出きる限り参加し日ごろから練習に励み8月からは時間も十分にあるので、目標も高く近い将来の優勝を目指したいと思えます。

緊急な参加でしたが、温かく迎えていただき、皆様にお礼申し上げます。今後とも、ご指導よろしくおねがいいたします。

グラウンドゴルフ

運動公園で

プレー

シャープ夏の恒例行事サマーフェスティバルが8月2日盛大に開催されましたが、その準備の関係で、グラウンドゴルフの例会を東広島市運動公園で開催しました。

8月1日晴天の運動公園内多目的広場には同好会メンバーの他、出口支部長・西尾さん夫妻も参加いただき、始めて外部でのプレーを体験しました。

今回も初めに練習ラウンドで肩

ならしして、本番プレーに入りましたが、とにかく暑い日だったので水分補給に気をつかったラウンドでした。
結果は

優勝 山口 春香さん

準優勝 河上 國男

三位 新田 保さん

でした。

当日の一日体験者の他にも最近 は体験入部の方が第三工場に來られ、メンバーの増加が期待出來、喜んでおります。

同好会としてもステイックやボールを買って体験者をお待ちしております。

記 河上

投稿

五葉のクローバー
相馬 實さん



皆さん5つ葉のクローバーを見ることがありますか？

私は今回2度目の採取をしました。1度目は2年前だったと記憶していますが、その時は極めて珍しいものと思いながらも記録を残さず枯らしてしまいました。

今回は最近買ったデジカメをいじりだしたところであり、すぐに写真を撮りましたので紹介します。

以前は犬の散歩のときクローバーを見かけると、4つ葉のクローバーは無いかと注意して見渡したため、かなりの数を見つけていました。

最近我が家の犬(16歳半)は体力の衰えが著しく、あまり遠くに散歩に行かなくなったため、クローバーのそばを通ることが少なくなりあきらめていました。

5月の或る日いつもと違う散歩コースを歩いてくれ、そこで4つ葉のクローバーを見つけました。1つ採ると次々見つかり、幾つか採取した中の1つが5つ葉でした。

見つけた場所は僅か1坪程のところですが、そこには4つ葉が群生しており、5つ葉もかなり見つけました。来年も楽しみです、同じところに出るのかな？

なお、2年前には2つ葉のクローバーも見つけており、これも記録を残していませんが、今度見つけたら写真を撮って紹介します。

社
友
短
信

新入会の皆さん

平成15年7月1日～9月末日受付

ふじい よしゆき
藤井 良幸さん 会員No.2694

むらしげ やすひろ
村重 泰弘さん 会員No.2712

さかもと きみこ
坂本 公子さん 会員No.2730

いとう ふくとし
伊藤 福寿さん 会員No.2735

あんどう たけのり
安藤 武徳さん 会員No.2751

新入会の方々の、住所・電話番号など会員詳細情報は、支部作成「会員名簿」を参照ください。



社友会室のパソコン。旧式のW95の2台は引退。右は、Windows XPで左は大森会員より提供を受けたWindows98。ひびきの今号から使用しています。

□社友会室が引越しをして、入りやすくなったと奥村昌弘さん。
配布物の受領だけだったら、便乗の車にほんの少し待ってもらっただけで要件を済ませることができそう、意外と好評な意見の方が多い。
□今年の総会から、3ヶ月が経過して今なお、会費の納入が済んでない方がいる、と会計担当幹事の中野さん。
再三の納入案内をしても「了解」の回答があるのに実績が伴わない。何故だ？と首を傾げています。未納の方、よろしくお願いします。

編集後記

□怖いものの定番。そのトップに居座る『地震』。住まいするご当地は「活断層」は無そうだし、大地震発生確率予想なんてものも聞いたことがない。
北海道東部から、四国まで太平洋側での大地震は、いざれ確実に発生するそう。付随して発生する津波・火災も怖い。
しかし、自分の足元は安全だと根拠無く備えをしないほうが、もっと怖いことではないか。

□過日、テレビや新聞で紹介されていた吉舎町の「彼岸花」群生地を見に行った。
できれば、朝露に濡れた写真が撮れればと思、日の出前に現地に着いた。
かの地を覆うのは霧か雲か。太陽が姿を見せたのは3時間も後だった。
ひとつの側面だけで、他の条件に思い至らないのは若さゆえと、云うわけに行かない年になってるぞ。

□社友会広島支部会報『ひびき第28号』の編集がやっと終わりに近づいた。
次号は「新年号」で、発行は年明けでも作業は年末までに終了する必要がある。
年4回発行が、こんなにしんどいとは思わなかった。されど、来年の今ごろは『ひびき』は月刊体制になってる？ハズ。
そのためには、会員諸兄の消息をいかに集めるか、当面の課題にしよう。

(裕)